



長野県議会議員 上伊那選挙区選出 1期目

Vol.8

Contents

- あいさつ
- 新型コロナウイルスについて
- 2月定例会について
- その他の活動について
- 次回定例会の日程 (予定)
- あとがき

# 清水まさやす 県議会だより

ブログ [まさやす日記](#)

[検索](#)



facebook.com/masayasu.shimizu



facebook

(日頃の活動はブログをご覧ください!)

[✉ s.m@eagle.ocn.ne.jp](mailto:s.m@eagle.ocn.ne.jp)

## ご挨拶

日頃から清水まさやすの活動に対し、ご支援・ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症については、ワクチン接種が始まりましたが、収束へのシナリオは始まったばかりであり、まだまだ感染拡大の可能性はあります。引き続き一人ひとりが「かからない、うつさない」、そして「ひろげない」という意識を持ち、自分を、家族を、周りの人を守っていきましょう!

飲食業や宿泊業は特に苦境に立たされていますが、各事業所(お店など)はそれぞれ、コロナ対策に努力しています。そういった対策を適正に評価し、私たちも十分気を付けた上で利用し支えなければいけないと考えます。

今号は、2月定例会(2月18日~3月17日)を中心に上記Contents(目次)の内容をお知らせします。原稿完成から発行までに日数がかかり

ます(最終原稿4月19日)ので、機を逸した内容もあるかもしれませんがご容赦ください。(2月定例会の全体的な内容は4月25日(日)の朝刊に折り込まれた「長野県議会広報第150号 こんにちば県議会です」をご覧ください。)

最新情報は県のホームページなどでご確認頂きますようお願い申し上げます!

引き続き温かいご支援・ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

## ● 新型コロナウイルスについて

昨年11月以降の第3波を乗り越え、一旦は落ち着いた感染状況になりましたが、3月以降、新規陽性者が増加傾向となり、3月23日県は、「感染の急拡大を食い止めるための対策を早めに

講じ実施しながら、県民生活を守り、感染防止対策と社会経済活動を両立させる取組を鋭意進めていく」としました。しかし、全国的な感染の拡大傾向、特に変異株は県内でも複数確認され

てきたことから、4月19日「大型連休中の人の動きの活発化に伴う感染の急拡大に最大限の警戒が必要」とし、5月9日までを感染対策強化期間としました。

### 感染対策強化期間中、

- ① 県外への訪問や帰省等の往来はできるだけ控える
- ② 人と人との接触機会を減らす
- ③ 基本的な感染防止策を適切に行い、感染を広げない
- ④ 大勢が集まるイベント等を予定している場合には、感染防止対策を徹底し、それが困難な場合は延期・中止を含めて検討をする。

…を県民の皆様をお願いしたいこととし、県としては

- ① 医療提供体制の一層の強化
- ② 事業所における感染対策の徹底
- ③ 市町村と連携したワクチン接種体制の整備などの対策を行う、…としました。

会食での感染拡大を防ぐために、信州版【新たな会食のすゝめ】をご確認ください。(右QRコード)

- ・対策の取れているお店、「**信州の安心なお店**」の適合店などを選ぶ
  - ・参加メンバーの体調や行動履歴の確認
  - ・個室を選んだり、他のグループとの交流をしない
  - ・地域の感染状況の確認
  - ・手洗い消毒など基本的な感染防止対策の徹底
- などを注意して、頑張るお店を応援しましょう!

信州版  
新たな会食のすゝめ



信州の安心なお店  
応援キャンペーン



## ワクチン接種について

国の指示に従い市町村において優先順位をつけ、接種をしています。

医療従事者等

65歳以上の高齢者

基礎疾患を有する方

高齢者施設等の従事者

その他の方

県としては、「接種を希望する県民が安心して安全に、落ち着いた環境の中で滞りなく接種を受けられる」「地域間で接種の進行を競い合うことなく、か

つ、大きな遅れが固定化する地域が生じない」「県、市町村、医療機関等の役割分担や接種の優先順位の原則を踏まえつつ、配布されたワクチンに無駄を生じさせないよう、柔軟かつ臨機応

変な対応に心がける」を基本方針としています。皆さまにおかれましては、噂、フェイクニュースなどに惑わされず、誹謗中傷を生まない言動をおねがいします!!

新型コロナウイルス  
感染症対策  
総合サイト



県の情報はこちら

### 相談窓口一覧

[困ったときの相談先一覧]  
症状の相談、差別や不安、企業や農業などの相談先など



お困りごと相談センターは、「どこに相談したら良いかわからない!?!」という方の疑問にお答えするセンターです。026-235-7077へお電話ください。

「よくあるご質問」はこちらをご覧ください!



※清水まさやすの事務所でもご相談を受けます。

## ● 2月定例会について

○会期日程など

2月8~9日: 会派、令和3年度予算勉強会  
 2月18日: 本会議、開会  
 2月25日: 代表質問  
 2月26日、3月1~4日:

一般質問(清水は全体の19番、2日の午後登壇)

3月8~12日: 委員会  
 (総務企画警察委員会は15日も)  
 3月16日: 採決  
 3月17日: 役員の選任、閉会

## 3/17、正副議長、委員会構成などが変わりました。

※長野県議会は、申し合わせによって1年任期議長は、自民党県議団の宮本衛司氏、副議長は、我が会派(県民クラブ・公明)の清水純子氏

私は、環境文教委員会(環境問題、ゼロカーボン、学校教育、生涯学習、スポーツ振興など)と広報委員会を希望し、所属することになりました。



任期が1年ではあっという間であり、2年任期を提案していきます。

● 2月定例会での発言等(清水) 一般質問(3/2、一般質問3日目の午後)

1. ICT教育の推進について



**【質問①】** 公立高校でのBYODを活用した一人一台端末については、高校入試が終わるタイミングでスマホやタブレットを購入する生徒も多いことから方針を早期に決めるべきではないか？

**【回答 原山教育長】** 令和3年度から、在校生も含め、生徒が保有するスマートフォン又はタブレット端末による1人1台端末を活用した学びの充実を全高校でめざしている。令和4年度からは、中学校において1人1台タブレット端末の環境で学んできた生徒が入学してくることから、当該生徒のBYODの端末としてはタブレットの活用が望ましいと考えている。今後、BYODをどのように進めるか、保護者の負担軽減と併せて、知事とも相談し検討していく。

**BYODとは？**  
「Bring Your Own Device」の略称。個人が所有するパソコン・タブレット・スマホなどの端末を学校や職場に持ち込み、活用すること

**【再質問】** いつまでに決めるのか？

**【回答 原山教育長】** 保護者の負担軽減と併せて、時期も含めて知事と相談させて頂く。

2. 高等学校について

**【質問】** 今月「再編・整備計画2次案」が示される予定だが、これまでよりも更に丁寧に説明すべきと考えるか？

**【回答 原山教育長】** 上伊那地域は、将来的に新校3校を設置することになり、地区内の高校配置やその役割が変わるので、地域の理解を深めて再編・整備を進めていくことが大切。高校改革の必要性や地域全体の高校配置の考え方、新校の目指す姿などについてこれまで以上に分かり易く、丁寧に説明していく。

**【質問】** 今回の学びの改革は、全ての県立高校が対象校となっているが、既に取り組んでいる学校も多い。支援について質問する。

**【回答 原山教育長】** 教育委員会は、習熟度別授業やコース別授業等、特色あるカリキュラムを実現するための人的支援をしてきている。新たな時代に相応しい学びの改革を全高校で進めるために、取り組み成果を共有するなど、今後も各高校の学びの充実に向けた支援をしていく。

3月25日、県教委は「高校改革～夢に挑戦する学び～再編・整備計画【二次】(案)」(右QRコード参照)を策定、公表しました。



上伊那では、既に着手している伊那新校(仮称)を含め、これから実施する計画として下記の4点が示されました。

- ①辰野高校の商業科、箕輪進修高校の工業科、上伊那農業高校、駒ヶ根工業高校を再編統合し「上伊那総合技術新校(仮称)」を設置する
- ②赤穂高校を総合学科高校に転換する
- ③辰野高校を全日制普通科高校とする
- ④箕輪進修高校を多部制・単位制普通科高校とする

3. 自転車の利活用について

**【質問】** 自転車の利用促進は、健康の増進、環境への負荷の低減及び観光の振興につながると考えるが、県として、今後どのように自転車の利活用を進めていくのか、知事の考えを伺う。

**【回答 阿部知事】** 県庁をあげてこの自転車の利用促進に努めていかなければならないと考える。Japan Alps Cycling Roadを中心として案内看板、自転車専用通行帯等の走行空間を順次整備し、道の駅へのサイクルラック、貸出用工具の設置等を通じて道の駅のサイクルステーション化にも取り組みたい。ガイドが案内する周遊滞在型の商品開発や市町村との連携にも取り組む。コロナ禍による新しい生活様式やゼロカーボンとしても自転車の利用は即しているもので、通勤等での活用も事業者に対して検討を促したい。



● その他の活動について(抜粋)

● 1/13

西駒郷の保護者会の皆さんの要望活動に同席。西駒郷の将来像について、施設の改修、強度行動障がいの方への対応についてなど要望は切実です。



- ・議員の堅いイメージを取り払うために県議会は若者や高校生ともっと話す機会を持つべき
- ・堅いイメージの議員が、政治が、若者を遠ざけている
- ・高校再編は、各高校の大切な部分を残しながら行うべき
- ・夢は職業でなくても良い
- ・などのご意見を頂きました。

した3次交通実証モニターツアーに参加。E-bikeや自転車の観光利用の可能性と課題について触れ体験。

● 1/25

議会広報委員会で高校生18名と議員12名によるWeb意見交換会を開催。全体会と6班に分けてのグループディスカッション。冒頭の高校生からのプレゼンでは、「デジタル機器を導入する時には、しっかりと目的を持った導入にするために生徒の声を聞いて欲しい」「活用できていない学校もある」との話が印象的。その後「夢について」「政治や議会に望むことについて」「高校改革について」などで意見交換。



「Webやオンラインで体験することの敷居が低くなった」との意見あり

- ・教育がITに追い付いていない
- ・若者の投票率の低さや政治離れについては、もっと情報を発信して欲しい

● 地元の公立高校を訪問

2月に、上伊那農業高校、高遠高校、駒ヶ根工業高校、赤穂高校をそれぞれ訪問。校長先生らと各校の取り組みや高校改革などについて懇談。高校再編に伴い、新校や総合学科高校、総合技術高校に目がいきますが、それぞれの高校で特色ある取り組みを行っています。再編校を含め、良き特色は継続できるよう支援します。(辰野高校、箕輪進修高校、伊那弥生ヶ丘高校、伊那北高校は昨年訪問)

● 3/10

赤穂高校同窓会の要望活動に同席(総合学科高校への移行について、生徒数の増と新しい学びの空間、定時制の継続)。伝統を尊重しつつ、子どもたちの未来のために進める必要性を再認識。



● 3/12

産業観光企業委員会の後、企業局が所有しPRするFCV(燃料電池車)のMIRAIなどの試乗。



● 卒業式、入学式に参列

来賓としてお声がけ頂いた「伊那養護学校」「南信工科短期大学校」、「山の遊び舎はらぺこ」さんなどの、卒業式(3月)や入学式(4月)などに参列。子どもたちの成長を応援します。

● 2/22

一般社団法人長野伊那谷観光局主催のE-bikeを活用



● 次回定例会の日程(予定)

● 6月16日/会派、事前勉強会 ● 6月17日/本会議、開会 ● 6月22~25日/一般質問 ● 6月28~30日/委員会(総務企画警察委員会は7/1も) ● 7月2日/閉会

お知らせ

今年も3月に1年分(昨年4月に発行した第4号~今年1月に発効した第7号)をまとめて郵送させて頂きました(活動報告は新聞折り込みを基本に配布していますが、ご住所など頂いている方には、年に一度、まとめて郵送しています)。もし、ご希望の方がいらっしゃいましたら下記枠外事務所までご連絡をお願いします。

あとがき

今号は、参議院の補選のため(政治活動に制限があるので)、発行が5月となりました。発行が遅れたこと、お詫びいたします。ワクチン接種は始まりましたが、まだまだ先は見えません。皆で思いやりの心を持って、支え合いの輪を広げ、乗り越えましょう!